

R3 中国高校駅伝競走大会の結果（速報）

11月21日（日）ほぼ無風、11月下旬にしてはかなり暑いコンディションの中、岡山県井原市の井原運動公園陸上競技場で男子第63回、女子第35回中国高校駅伝競走大会が行われた。全国普通高校（非強豪校）の星を目指す本校だが、男子は監督会議後のオーダーを見て広島西条農業と競る予想したものの離されてしまい、結果的には自校新記録をマークしたものの目標に届かずの6位に終わった。女子は外国人留学生が在籍するチーム以外ではトップの3位入賞だった。受験の時期もあり、全国を決めた学校は主力を使わないことが多いので本当の力を反映していないことはご承知いただきたい。本校も男子では県駅伝1区志食隆希、7区アンカー布野雅也は不参加、女子も県駅伝2区の来間は起用せず温存した。

【男子総合結果】（6位まで）

優勝 倉敷〔岡山〕	2時間03分45秒	（大会新）
第2位 西京〔山口〕	2時間08分07秒	
第3位 西条農業〔広島〕	2時間09分10秒	
第4位 八頭〔鳥取〕	2時間09分28秒	
第5位 広島国際学院〔広島〕	2時間09分36秒	
第6位 平田〔島根〕	2時間10分23秒	



【平高男子の結果】

2時間10分23秒 第6位（33チーム参加）

区間順位（ ）は学年

第1区10km	9位 田原 匠真(2)	30:37	
第2区3km	1位 尾林 恒星(3)	8:24	（区間優勝）
第3区8.1075km	8位 佐々木一哲(2)	25:06	
第4区8.0875km	7位 加藤 蒼梧(2)	25:56	
第5区3km	12位 長廻 舜也(1)	9:10	
第6区5km	4位 佐野 泰斗(2)	15:13	
第7区5km	12位 福島 康太(3)	15:57	



【レースの様子】

1区は全国高校総体3000m障害チャンピオンなど5県のトップ選手が参加。田原匠真は7キロまで先頭集団についていき「やらかしてしまった」ものの、全国レベルに近づくめどが立つ9位。2区尾林恒星はスタートから区間新記録狙いの軽快なピッチで走り5人抜き、残念ながらあと3秒不足だったが区間賞は獲得した。3区佐々木一哲は3人抜きで2位まで上がる。4区加藤蒼梧、5区长廻舜也は抜かれても粘って7位キープ。6区佐野泰斗が1人抜き6位浮上、7区福島康太が粘り抜き6位のままゴール。全国は持ちタイムが速い学校が多いが今年の順位を上回り島根県ナンバーと同じ32位を達成したい。



【女子総合結果】(6位まで)

優勝 倉敷	〔岡山〕	1時間 10分 54秒
第2位 興譲館	〔岡山〕	1時間 11分 25秒
第3位 平田	〔島根〕	1時間 13分 41秒
第4位 舟入	〔広島〕	1時間 13分 46秒
第5位 西京	〔山口〕	1時間 13分 49秒
第6位 益田東	〔島根〕	1時間 14分 47秒

【平高女子の結果】

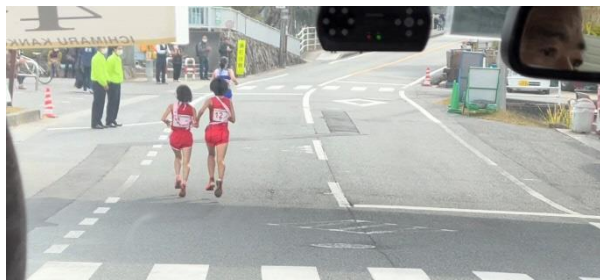
1時間 13分 41秒 第3位 (31チーム参加)

区間順位 ()は学年

第1区 6km	9位 森山紗仁美(1)	20:50
第2区 4.0975km	3位 角 桃子(2)	13:50
第3区 3km	2位 門脇 花音(1)	10:28
第4区 3km	9位 青木 愛葉(2)	10:58
第5区 5km	3位 松原のどか(3)	17:35

【レースの様子】

1区は県駅伝5区の森山紗仁美、6キロ区間で通用するか、全国に向けての起用だった。20分50秒は県駅伝より良いタイムだが微妙な区間9位。2区はアップダウンでも特に登りに強い角桃子で、後半の登りで前をどんどん抜いて6位に浮上。3区は故障から復帰の門脇花音、今年の駅伝では初起用だったが中学時代は県ナンバーワンの選手、ちょっと上って下り続く京都の4区のようなイメージだ。2人を抜いて4位に浮上。4区の青木愛葉は昨年の中国高校駅伝以来のレースだったが、よく粘って5位でタスキを繋いで5区アンカー松原のどかにタスキを託した。松原は前を走る14秒前の西京、6秒前の舟入の有力選手たちに徐々に追いついていき、ラスト2キロ付近で一気に抜き去り、競技場に入っていき登り坂もものともせずそのまま3位でゴールした。松原も留学生を除けば区間でトップの走りだった。



県駅伝とは違ったアップダウンの多いコースを強豪校と争うことができたので、この経験を生かし、全国では平田高校の過去最高順位(25位)を上回り、できれば10位台でゴールできるように練習に励みたい。

応援ありがとうございました。



全国駅伝も笑顔で頑張ろう！！

日本陸連のライブ配信を見逃された方は、11月28日(日)に雲州わがとこテレビのニュースダイジェストで本校が撮影した動画の一部が放映されますのでご覧ください。